

2020年8月7日

各 位

上場会社名 東洋インキ SC ホールディングス株式会社
 代 表 者 代表取締役社長 高島 悟
 (コード番号 4634 東証第一部)
 問合せ先責任者 専務取締役財務担当 青山 裕也
 (TEL 03-3272-5731)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2020年2月17日に公表した2020年12月期（2020年1月1日～2020年12月31日）の通期連結業績予想を修正しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2020年12月期の通期連結業績予想数値の修正（2020年1月1日～2020年12月31日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	290,000	15,000	15,500	10,000	171.22
今回修正予想（B）	260,000	12,000	11,500	6,000	102.72
増減額（B－A）	△30,000	△3,000	△4,000	△4,000	
増減率（％）	△10.3	△20.0	△25.8	△40.0	
（参考）前期連結実績 （2019年12月期）	279,892	13,174	13,847	8,509	145.72

2. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間の業績は、新型コロナウイルスの感染拡大と長期化により、世界的な消費活動の停滞に伴う販売の伸び悩みに加え、原材料の調達や生産活動への支障が発生した影響のため、売上や利益が当初の計画より大幅に減少いたしました。

一方、今後の経済情勢につきましては、新型コロナウイルスの感染リスクが解消しないまでも、新しい日常の中での経済活動再開に伴い景気は少しずつ回復していくことが見込まれます。しかしながら、前連結会計年度までの水準に戻るには時間を要し、当第2四半期連結累計期間の低調を補うには至らないものと見込んでおりますため、通期連結業績予想を修正することといたしました。

（注） 上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報を基にしており、国内や当企業グループの進出先において、新型コロナウイルスの感染拡大による社会的制限が再び実施され、経済活動が停滞しないことを前提としております。しかしながら、新型コロナウイルスの影響による経済情勢については、大きく変動する可能性があり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上